

事務事業評価シート

(H.30)No.	1404	(H.29)No.	1404
-----------	------	-----------	------

事務事業名	なばり出逢い創造事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども家庭室	福地 さおり	

会計区分	事業コード	195401
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	なばり出逢い創造事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	なばり出逢い創造事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
結婚したい人が結婚できるよう、また結婚したい人が一歩を踏み出せるような仕組みをつくり、少子化対策における結婚支援活動を推進する。
事業内容
市内の事業者働きかけ、結婚支援に関するイベントの実施や、結婚支援に取り組む責務と必要性を企業に啓発を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・県、みえ出逢いサポートセンターとの担当者会議開催 ・企業の結婚支援啓発 ・男女の自然な出逢いの機会の提供 講習会・交流会の開催 参加者30名 	

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		499千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金	249					
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	250	0	0	0	0
人工数	職員	0.32人		0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
	臨時職員等	0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	2,404千円	0千円	628千円	628千円	628千円	628千円
①+②総事業費	0千円	2,903千円	0千円	628千円	628千円	628千円	628千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成29年度は、県やみえ出逢いサポートセンター、他の市町と担当者会議に参加し、情報共有や自治体としてのこれからの課題の検討を行った。 平成28年度実施事業の協力企業に対しては、引き続き結婚支援に関する情報を発信するとともに、商工経済室と連携し、市内企業に結婚支援の必要性・役割の説明と婚活イベント実施の意向調査を行った。そのうちの1企業において、婚活イベントには参加しにくいという未婚者に向けた出逢い創出のモデル的事業として、男女の自然な出逢いイベントを実施し、参加者アンケートからは90%が「また参加したい」との回答で好感触な評価が得られた。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
---	------------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
 名張市で結婚し、子育てしやすい職場環境づくりや社会全体をあげての結婚の気運を醸成するため、平成26年度から平成29年度まで事業を実施してきた。平成28年度で県の補助金交付事業が終了したこと、伊賀地域での結婚支援の民間における取組が定着してきたこと等の情勢も踏まえ、一定の成果を得たとして事業を完了し、今後は、「若者定住促進プロジェクト」に向け、地域活力創生室や商工経済室等庁内連携を図りつつ、事業の予算化は行わないものの、関係企業への啓発等結婚、妊娠、出産への切れ目のない支援を継続して行っていく。

6. 事務事業の取組に関する市の計画